アドバンスト施設による
次世代介護機器導入事例

社会福祉法人愛郷会
介護老人福祉施設 あじさい

【施設名】
社会福祉法人愛郷会
介護老人福祉施設あじさい

本日お話しする内容

・施設概要
・導入した次世代介護機器
・導入の流れ（９つのステップ）
・**取組内容**
・導入による成果
・導入に関わった職員の声
・取組を通じて気づいたこと・重要と感じたこと
・次世代介護機器導入を考えている事業所の方へ伝えたいこと

施設概要

運営法人	社会福祉法人愛郷会
施設名	介護老人福祉施設あじさい
所在地	東京都江東区東砂4-20-15
定員	特養:90名 短期入所：10名 通所:35名
平均介護度	3.9
職員数	108名
特徴	平成18年に開設の介護老人福祉施設です。特養90床と併設されたショートステイ、デイサービスを運営しています。

導入した次世代介護機器

メーカー名	エコナビスタ株式会社
機器名	ライフリズムナビ＋Dr.
①	居室内カメラ
②	ベッドセンサー
③	②から得た情報をネットワーク経由で記録ソフトへ送信する機器

①

②

③

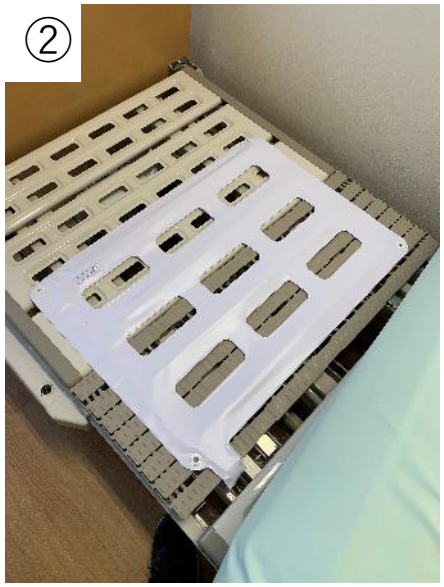
導入した見守りセンサーの当施設での活用

②のセンサーが感知した体動や睡眠をPC、タブレット、スマートフォンの画面で確認することができ、カメラのアイコンをタップすることで
①のカメラで居室内の映像を確認することができます。
③のベッドにつけたゲートウェイを通じて記録ソフトに設定した時間に心拍数、呼吸数、睡眠状態を自動で記録できる為夜間の記録業務の負担軽減に繋がっています。

時刻	項目名	数値	単位	備考		重要	担当者ｺｰﾄﾞ	担当者名
1:00	心拍	83	hb/min		文例	□	52320	見守りセン
1:00	呼吸	19	回/分		文例	□	52320	見守りセン
1:00	入眠　著変無し			体位交換施行。	文例	□	51920	金子　大亮
1:00	睡眠				文例	□	52320	見守りセン

①

②



③

体動や離床のアラートは本当に必要な方のみ活用するようにして、職員が徐々にセンサーの活用に慣れるようにしています。

導入の流れ

次世代介護機器導入の9つのステップ

準備期

1. 情報収集
2. 導入取組に対する組織全体での合意形成
3. 実施体制の整備

導入前期

4. 課題の見える化
5. 導入計画づくり
6. 試行的導入の準備

導入後期

7. 試行的な導入
8. 小さな成功事例の共有
9. 本格的な導入に向けた手順書・マニュアルづくり

出典：平成30年度　介護ロボットを活用した介護技術開発支援モデル事業　報告書から一部修正

取組期間：
およそ8カ月

取組実施者：9名
(職種：施設長、介護長、介護主任、フロアリーダー、事務)

準備期の取組内容

取組期間：令和2年7月26日～令和2年9月5日

準備期

1. 情報収集
2. 導入取組に対する組織全体での合意形成
3. 実施体制の整備

1．情報収集

- エコナビスタのショールームに訪問し実際に使用感やデモを見学
- オンラインセミナーで実際使用している施設のお話を聞きどのように活用しているかの確認

2．導入取組に対する組織全体での合意形成

- ショールームでの感触に加え実際にエコナビスタの方に来設頂きチームメンバーで施設での使用方法センサーが複数あるがどれを活用するかの話し合いを行う。

3．実施体制の整備

	役職	チーム内での役割
1	施設長	チームリーダー
2	介護長	副リーダー
3	介護主任	スケジュール調整
4	各フロアリーダー	各階での機器の使用責任者
5	事務	ICT担当、書類作成

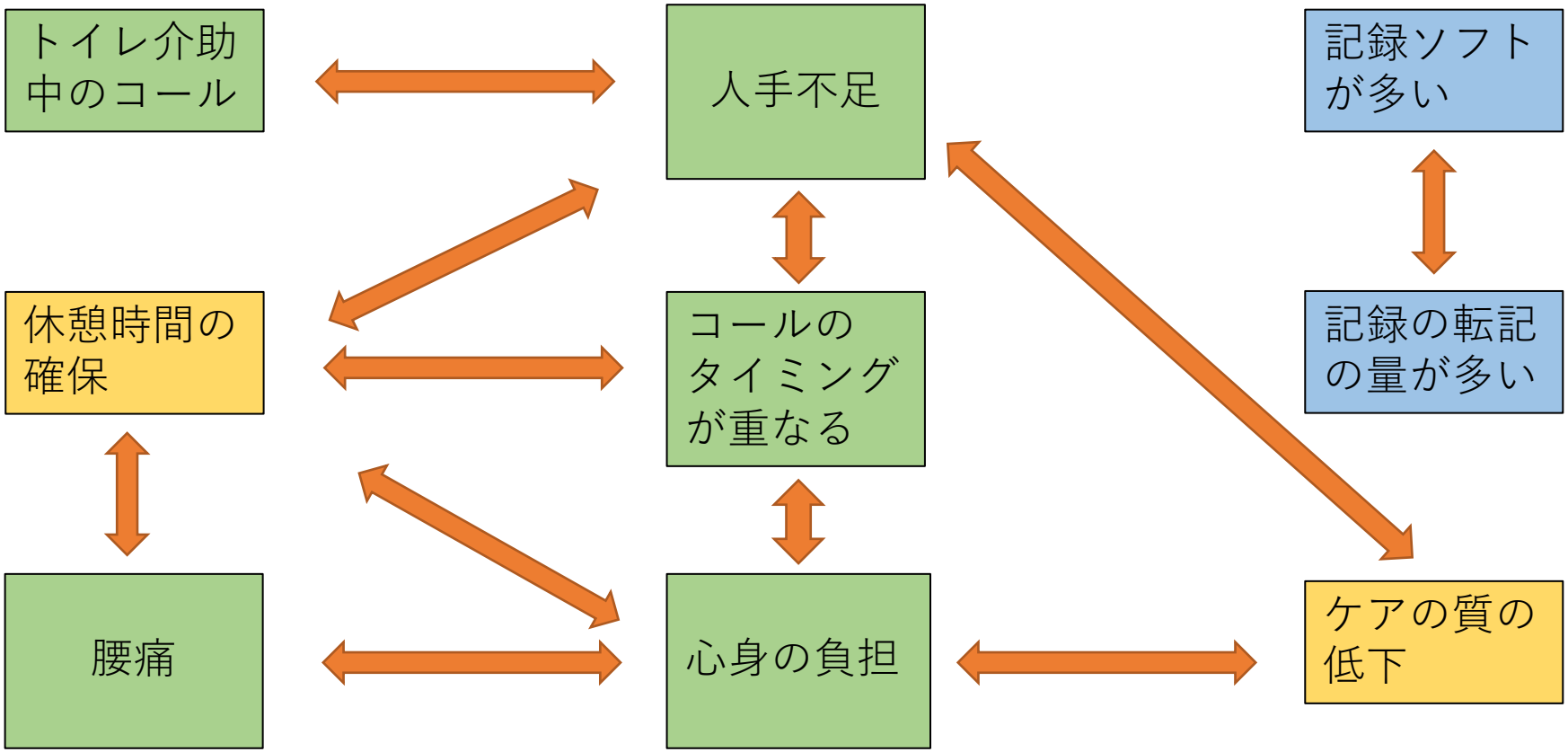
導入前期の取組内容

取組期間：令和2年7月1日～令和3年3月1日

導入前期

4．課題の見える化
5．導入計画づくり
6．試行的導入の準備

4. 課題の見える化



導入前期の取組内容

取組期間：令和3年3月1日～6月30日

導入前期

4．課題の見える化
5．導入計画づくり
6．試行的導入の準備

5．導入計画づくり

■課題解決に向けた道筋

- 夜間勤務職員の負担軽減
- 見守りセンサーの導入により、夜間巡視の負担軽減、居室内カメラにより室内の様子が見える為ナースコールやセンサーが同時に鳴った時の優先順位を決めやすい。

■導入する次世代介護機器

- 見守りセンサー、居室内カメラ
- ベッドセンサー「ライフリズムナビ+Dｒ.」

■成果を計る指標

- 日々の使用感と月の報告会での各フロアでの使用感の報告

導入前期の取組内容

取組期間：令和3年3月1日～6月30日

導入前期

4．課題の見える化
5．導入計画づくり
6．試行的導入の準備

6．試行的導入の準備

- 試行的導入の準備として取り組んだ内容を記載

1　各階のステーションに見守りセンサーを確認できるノートPCを用意
2　職員に導入される機器の特徴の説明
3　職員の不安材料を取り除く(居室にカメラが付くことで介護の様子を見張られているんじゃないか）⇒見張る為に付けるのではないこと、見守りの為であること、録画が出来る為、居室内の事故がどのようにして起きたのか、何故起きたのかが追って見られること等説明しました。
職員と、ご利用者を守るために設置することを併せて説明しました。

導入後期の取組内容

取組期間：●月●日～●月●日

導入後期

7. 試行的な導入
8. 小さな成功事例の共有
9. 本格的な導入に向けた手順書・マニュアルづくり

7．試行的導入

- 試行的導入として取り組んだ内容を記載

記載内容の例）試行的導入を行った利用者像、職員像

1　ICT担当と各リーダーがエコナビスタより研修を受ける
2　ICT担当が各階のPCとタブレットの設定と使い方のレクチャー
3　始めはアラートは一切鳴らさず、見守りの画面とカメラ操作のみで導入
4　ほぼマウス操作のみで扱えるため導入初日からある程度活用していただいた。
5　１ヵ月間アラート無しでの運用を続ける

導入後期の取組内容

取組期間：令和3年7月1日～現在

導入後期

7. 試行的な導入
8. 小さな成功事例の共有
9. 本格的な導入に向けた手順書・マニュアルづくり

８．小さな成功事例の共有

■共有した成功事例

- センサーの体動ありの情報から居室内カメラで室内をモニターして居室内での利用者の異変に気付くことができた。
- アラートを使わない事で画面の情報をよく見て異変を見つけることが上手くなっていった。
- センサーから異変を察知し、駆けつけ転倒事故を防ぐことができた。

導入後期の取組内容

取組期間：令和3年6月1日～6月30日

導入後期

7. 試行的な導入
8. 小さな成功事例の共有
9. 本格的な導入に向けた手順書・マニュアルづくり

9．本格的な導入に向けた手順書・マニュアルづくり

なるべく文字は少なめに画面の画像を使って作りました。

導入による成果(職員の声)

- 夜間勤務時に余裕を持って仕事ができている。
- 体調が心配なご利用者もカメラや心拍数、呼吸数をまず確認して訪室するようになり気持ちに余裕が持てるようになった。
- 人感センサーと違い駆けつける前にカメラでお部屋を確認できるためストレスが解消された。

導入に関わった職員の声

- 初めてプロジェクトメンバーに指名された時は何もかもわからない状態でただただ話を聞くのみでしたが、それはメンバーそれぞれが同じで一緒に機器の理解を深めていったがその知識をユニットの職員に伝える時の説明が少し大変だったのでやはり研修は必要だったと思いました。

- 現場の仕事をやりながらだと書類は事務の職員任せになるのが少し申し訳なかったです。プロジェクトの為に時間を割ける環境ならなお良かったと思います。

取組中に発生した課題と乗り越えるための工夫

発生した課題

- カメラの導入による職員の不安
  事務所で見張られているんじゃないか
  疑心暗鬼になっていた。

工夫

- 設置する事のメリットを説明
  夜間のコール対応時の活用や、事故の
  発生時の録画での検証ができること等
  説明したら徐々に納得してくれた

現在の状況

- カメラの積極的な活用
  現在はカメラを積極的に使っています
  当初のような不安を言う職員もなく
  カメラがあるのが当然になっている。

取組を通じて気づいたこと・重要と感じたこと

- 新型コロナウイルスの影響もあり、チームでショールーム見学に行けず、事務職員が1人で見学に行った為現場にメリットを上手く伝えるのに苦労したこと。
  実際に行けずともオンラインでのデモ体験などは積極的にりようすることで
  現場の職員にも便利さが伝わり、活用方法の閃きがもっと早い段階で生まれていたと思います。

- 成功体験を共有することで違うフロア同士での使用方法が統一されていくこと。

感染症対策について

- ショールーム見学には代表1人で行く。
- なるべくオンラインで話を進めていった。

次世代介護機器導入を考えている事業所の方へ伝えたいこと

- もっと早くから情報仕入れて取り組むべきでした。7月末とかなりギリギリのスタートでメンバーもスタートしてからの決定でしたのでそこをもっと早くから動いていれば色々とスムーズに進んでいったのかなと今は思います。

- ライフリズムナビ＋Drはとても使いやすいし操作方法も簡単です。
  居室内カメラも職員とご利用者双方を守る点でとても有効なものであると思います。

- センサー導入初期はアラートは使用せず、画面の情報から見守りをするのが良いと思います。
  画面からだけでも様々な情報が得られます。睡眠時の呼吸状態、心拍数等。
  体動や起き上がりなどもアラートなしでも分かります。
  是非デモ体験や見学などで便利さを感じてほしいです。